

業種別業況動向調査結果(令和2年4－6月期)

令和2年10月
北海道経済部経済企画課

- 調査時期 令和2年7月
- 調査方法 道内経済・産業団体からの聞き取り及びアンケート形式による調査
- 調査団体 機械（機械工業会）、IT（IT推進協会）
食品（冷凍食品協会、菓子工業組合）、商店街（商店街振興組合連合会）
卸売市場（市場協会）、貿易（国際ビジネスセンター）
観光（全国旅行業協会北海道支部、日本ホテル協会北海道支部）
建設（建設業協会）、運輸（トラック協会）、金融（信用保証協会）
経済団体（商工会議所連合会、商工会連合会、中小企業団体中央会）

目次 <調査項目>

I 一般調査

- 1 業界の動向について（現状と今後の見通し）
 - (1) 業界の動向について . . . P 1
 - (2) 売上高、売上単価 . . . P 4
 - (3) 原材料、燃料、仕入価格 . . . P 8
 - (4) 収益 . . . P 11
 - (5) 設備投資 . . . P 14
 - (6) 雇用 . . . P 17
 - (7) 資金繰り . . . P 21
- 2 業界として抱える問題点・課題について . . . P 24
- 3 道の施策等に対する意見、要望について . . . P 28

II 特別調査

- 1 経済動向の影響・対応について
 - (1) 新型コロナウイルス感染症による売上や利益への影響 . . . P 30
 - (2) 「新北海道スタイル」等の業界団体・会員企業における取組状況等 . . . P 34
 - (3) ポストコロナ時代を見据えた業界団体や会員企業における新たな取組（検討中を含む） . . . P 37

I 一般調査

1 業界の動向について

(1) 業界の動向について

分野	内 容
機 械	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い 悪い やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い) <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い 悪い やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)
I T	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い 横ばい やや良い・良い・非常に良い) <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い やや悪い 横ばい・やや良い・良い・非常に良い)
食 品 (冷 凍)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い 悪い やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い) <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い 悪い やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)
食 品 (菓 子)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い 悪い やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い) <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い やや悪い 横ばい・やや良い・良い・非常に良い)
商 店 街	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非常に悪い 悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い) <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非常に悪い 悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)
卸売市場	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い 悪い やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い) ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い 悪い やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い) ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い 横ばい やや良い・良い・非常に良い) <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い 悪い やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い) ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い・やや悪い・横ばい やや良い 良好い・非常に良い) ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ (非常に悪い・悪い やや悪い・横ばい やや良い・良い・非常に良い)

<p>観 光 (旅行業)</p>	<p>[現状] ・ (非常に悪い) 悪い やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)</p> <p>[見通し] ・ (非常に悪い) 悪い やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)</p>
<p>観 光 (ホテル業)</p>	<p>[現状] ・ 非常に悪い 悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)</p> <p>[見通し] ・ 非常に悪い 悪い・やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)</p>
<p>建 設</p>	<p>[現状] ・ (非常に悪い) 悪い やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)</p> <p>[見通し] ・ (非常に悪い) 悪い やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)</p>
<p>運 輸</p>	<p>[現状] ・ (非常に悪い) 悪い やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)</p> <p>[見通し] ・ (非常に悪い) 悪い やや悪い・横ばい・やや良い・良い・非常に良い)</p>
<p>経済団体 商工会議所 連合会</p>	<p>[現状] ・ 全業種平均でD I 値▲65.5 (前回調査時 (2020年1～3月期▲30.2) より 35.3 ポイントマイナス幅を拡大)。 業種別D I 値 製 造 業 [前回▲40.4→▲75.3] 建 設 業 [前回▲16.7→▲38.1] 卸 売 業 [前回▲38.0→▲74.2] 小 売 業 [前回▲27.7→▲64.1] サービス業 [前回▲28.1→▲76.1]</p> <p>[見通し] ・ 全業種平均でD I 値▲62.1 (今期の業況 (前年同期比▲65.5) より 3.4 ポイントマイナス幅を縮小する見通し)。</p>
<p>経済団体 商工会 連合会</p>	<p>[現状] ■業況 【製 造 業】前年同期比D I 値=▲59.1P 【建 設 業】前年同期比D I 値=▲25.0P 【小 売 業】前年同期比D I 値=▲72.0P 【サービス業】前年同期比D I 値=▲70.4P</p> <p>[見通し] ■業況 【製 造 業】前年同期比D I 値=▲59.9P 【建 設 業】前年同期比D I 値=▲24.5P 【小 売 業】前年同期比D I 値=▲68.4P 【サービス業】前年同期比D I 値=▲60.8P</p>

[現状・見通し]

- 食料品製造業（水産食料品：留萌）
 - ・現状：悪い。
 - ・見通し：非常に悪い。
- 木材・木製品製造業（一般製材）
 - ・現状：事業体によっては、非常に悪い、悪い、横ばいと分かれているが、道央圏は横ばい、地方は、悪いように思われる。
 - ・見通し：現状とほぼ同じ模様であるが、道央圏でもやや悪くなる状況にある模様。
- 紙・紙加工品製造業（加工紙）
 - ・現状：非常に悪い。
 - ・見通し：悪い。
- 窯業・土石製品製造業（生コン）
 - ・現状：非常に悪い。
 - ・見通し：悪い。
- 鋼業・金属製品製造業（金属製品：室蘭）
 - ・現状：横ばい。
 - ・見通し：横ばい。
- 一般機器製造業（金属工作機械：札幌）
 - ・現状：悪い。
 - ・見通し：やや悪い。
- 卸売業（各種商品：札幌）
 - ・現状：悪い。
 - ・見通し：悪い。
- 小売業（各種商品：函館）
 - ・現状：非常に悪い。
 - ・見通し：非常に悪い。
- 小売業（電気機械器具）
 - ・現状：横ばい。
 - ・見通し：横ばい。
- サービス業（公衆浴場）
 - ・現状：悪い。
 - ・見通し：横ばい。
- サービス業（ソフトウェア）
 - ・現状：やや悪い。他業界に比べて比較的元気なIT業界ではあるが、新型コロナウイルス感染症（以下、感染症）で発注元の業績が悪化したことから、システム開発を受託する中小IT企業が多い道内は、その影響で、システム開発投資の中断・延期が発生して、収益悪化が生じ始めている。
 - ・見通し：悪い。AI、IoTへの投資やクラウド化は企業にとって絶対必要なことから、今後のシステム開発投資は間違いなく回復、拡大と予測する道内中小IT企業経営者が多い。その回復時期は感染症の収束にかかっており、その間は減収減益が続くと予測されるが、どう乗り切るかを含めて苦しい経営のかじ取りが来期以降続くと思われる。
- サービス業（自動車整備）
 - ・現状：やや悪い。
 - ・見通し：やや悪い。
- 建設業（左官工事：札幌）
 - ・現状：悪い。
 - ・見通し：横ばい。
- 運輸業（一般貨物自動車運送：小樽）
 - ・現状：やや悪い。
 - ・見通し：横ばい。

(2) 売上高、売上単価

分野	内 容
機 械	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 14.2%が増加、51.5%が減少。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 14.7%が増加、50.5%が減少。
I T	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車関連など製造業向けの一部に売上の減少は見られるものの、ほぼ横ばい。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商談が停滞しており、売上高はやや減少の見通し。
食 品 (冷 凍)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 惣菜等の売上が大幅ダウン。製品の動きが悪い。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ やや回復の気配あるが、見通し立たない。
食 品 (菓 子)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 売上は大幅減少。単価はほぼ横ばい。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 売上はやや減少。単価はほぼ横ばい。
商 店 街	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ほぼすべての業種で売上が減少している。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症の収束が見通せない中、売上の減少は続く見通し。
卸売市場	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 売上は昨年対比を下回る。単価については安値安定。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 売上、単価とも前年比減。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 売上は前年比微減、単価は微増。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状傾向が継続する。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状より上向き予想。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 道内産の最盛期を迎え出荷数量は増加してくるが、業務向け販売の回復が遅く、90%台の見通し。
観 光 (旅行業)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 持続化給付金などの補助を申請した会社が多い。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どうみん割、G o T o トラベル事業で個人の売上は多少上がったが、団体の動きはほとんど無く、本来の売上はまだ程遠い見通し。

<p>観 光 (ホテル業)</p>	<p>[現状] ・前年同月比で売上 75～95%減、客室単価 50～70%減。</p> <p>[見通し] ・オフシーズンに入るため更に減少が見込まれる。</p>
<p>建 設</p>	<p>[現状] ・受注総額 (B.S.I 値) が前期比で 1.5 ポイントマイナスとなり、減少傾向が続いている。官公庁工事は減少傾向が続いており、民間工事では減少傾向がやや強まっている。</p> <p>[見通し] ・受注総額は、減少傾向が強まる見通しとなっている。官公庁工事は減少傾向が強まり、民間工事では減少傾向がやや強まる見通しとなっている。</p>
<p>運 輸</p>	<p>[現状] ・輸送量は感染症の影響が続いており減少傾向。</p> <p>[見通し] ・今後も感染症の影響が続く見通しであり、輸送品目にバラつきがあるが、全体的に輸送量は減少の見通し。</p>
<p>経済団体 商工会議所 連合会</p>	<p>[現状] ・全業種平均でD I 値▲69.8 (前回調査時 (2020 年 1～3 月期▲33.6) より 36.2 ポイントマイナス幅を拡大)。</p> <p>[見通し] ・全業種平均でD I 値▲68.2 (今期の売上 (前年同期比▲69.8) より 1.6 ポイントマイナス幅を縮小する見通し)。</p>
<p>経済団体 商工会 連合会</p>	<p>[現状]</p> <p>■売上高</p> <p>【製造業】売上 (加工) 額 前年同期比D I 値=▲65.4 P</p> <p>【建設業】完成工事 (請負工事) 額 前年同期比D I 値=▲28.9 P</p> <p>【小売業】売上額 前年同期比D I 値=▲67.5 P</p> <p>【サービス業】売上 (収入) 額 前年同期比D I 値=▲75.7 P</p> <p>■売上単価</p> <p>【製造業】売上 (加工) 単価 前年同期比D I 値=▲28.6 P</p> <p>【建設業】×</p> <p>【小売業】客単価 前年同期比D I 値=▲41.0 P</p> <p>【サービス業】客単価 前年同期比D I 値=▲36.5 P</p> <p>[見通し]</p> <p>■売上高</p> <p>【製造業】売上 (加工) 額 前年同期比D I 値=▲67.4 P</p> <p>【建設業】完成工事 (請負工事) 額 前年同期比D I 値=▲46.6 P</p> <p>【小売業】売上額 前年同期比D I 値=▲72.3 P</p> <p>【サービス業】売上 (収入) 額 前年同期比D I 値=▲66.0 P</p> <p>■売上単価</p> <p>【製造業】売上 (加工) 単価 前年同期比D I 値=▲31.2 P</p> <p>【建設業】×</p> <p>【小売業】客単価 前年同期比D I 値=▲49.4 P</p> <p>【サービス業】客単価 前年同期比D I 値=▲38.7 P</p>

[現状・見通し]

- 食料品製造業（水産食料品：留萌）
 - ・現 状：減少。
 - ・見通し：さらに減少。
- 木材・木製品製造業（一般製材）
 - ・現 状：売上高は前年比 90%～70%と減少しているが、売上価格は、横ばい。
 - ・見通し：売上高は 10%以上減少、売上単価も 5%以上は減少。
- 紙・紙加工品製造業（加工紙）
 - ・現 状：非常に悪い。
 - ・見通し：悪い。
- 窯業・土石製品製造業（生コン）
 - ・現 状：前年同期比 89.5%。
 - ・見通し：感染症の影響による土木・建築工事の遅延を懸念。
- 鉄鋼・金属製造業（金属製品：室蘭）
 - ・現 状：計画通りの売上。
 - ・見通し：5%程度の減少予想。
- 一般機器製造業（金属工作機械：札幌）
 - ・現 状：緊急事態宣言等を受け、売上高は大幅減。
 - ・見通し：多少回復しつつあるものの、依然として先行きは厳しい。
- 卸売業（各種商品：札幌）
 - ・現 状：日販品、生活雑貨の売上は増加、その他は減少。
 - ・見通し：減少企業の売上高は例年の 7 割程度で推移する見通し。
- 小売業（各種商品：函館）
 - ・現 状：函館商工会議所が感染症対策の緊急応援企画として配布してくれた「函館の市場応援！」チケット（500 円×10 枚綴り）の利用が 7,908 枚で 3,954,000 円の売上規模となった。制限が解除されたとはいえ、以前の状況に戻るまでには、しばらく時間は掛かると思うので、このような状況下で、地元のお客様を中心に大変救われた。
 - ・見通し：5 月に函館市から発表になった昨年度（2019 年度）の観光入り込み客数は前年度比 2%増の 536 万 9,000 人となりましたが、好調だった上期に比べ下期は 2、3 月が低迷し同 4%減の 193 万人となった。特に好調を極めていた外国人宿泊者数が統計を取り始めた 13 年度以降、初めて前年を下回り 46 万 9,000 人と感染症の影響が如実に表れた実績となった。さらに今年度のクルーズ客船も当初予定の 1/5 ほどに減少し、インバウンドにおいては、以前のような活況にはすぐには戻らないと関連業界は半ばあきらめの状態となっている。
- 小売業（電気機械器具）
 - ・現 状：横ばい。
 - ・見通し：横ばい。
- サービス業（公衆浴場）
 - ・現 状：単価は変化ないが、売上高は減少。
 - ・見通し：単価は変化ないが、売上高は多少増。
- サービス業（ソフトウェア）
 - ・現 状：感染症の影響で首都圏の大手企業の業績が大きく落ち込んでシステム投資が見直され、システム開発案件の中断・延期が発生しており、そのため、案件を受注する道内中小 IT 企業は売上減となっている。この状況を打破するために、システム開発単金の値上げを交渉する動きもあるが、発注元の了解が得られにくく、苦しい経営状態となりつつある。
 - ・見通し：売上の減収はしばらく続き、資金繰りを含めて 7～9 月はさらに厳しい経営環境となりそうだ。回復は来年度以降になるのではないかと予測されている。
- サービス業（自動車整備）
 - ・現 状：やや減少。
 - ・見通し：やや減少。
- 建設業（左官工事：札幌）
 - ・現 状：現場工事中断・稼働低下による売上の減少がみられた。
 - ・見通し：工事需要期ではあるが新規受注の減少が懸念される。

<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<p>○運輸業（一般貨物自動車運送：小樽）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：感染症の影響が多大で、バス事業者は特に稼働が全くなくなっている。一般貨物は全てが自粛で流通量が減っている。また、本州の工場等も動き始めたようだが、北海道向けはまだまだのようで、おそらく平時の 80～90%ほど。また、労働時間問題や北海道特有で野菜ものの流通は減っているなど、特に今期は減っているが、運搬する貨物の種類によっては売上増となっている企業もある。 ・見通し：感染症拡大がどこで収まるかで変わる。また、天候も良くなれば野菜ものが多く出荷され、荷動きが盛んになるだろう。バス事業者は、厳しい状態が続くと思われる。
--------------------------------	---

(3) 原材料、燃料、仕入価格

分 野	内 容
機 械	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3.4%が下落、20.6%が上昇。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2.0%が下落、23.5%が上昇。
I T	<p>[現状・見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特に変化なし。
食 品 (冷 凍)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原材料には大きな変動はないが、フェリー料金上昇により運送費は増加。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少しずつ上昇の気配がある。
食 品 (菓 子)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ほぼ変動なし。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ほぼ変動なし。
商 店 街	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原料・燃料・仕入価格とも高騰している。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後も同様に推移すると予測される。
卸売市場	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安値安定、燃料等については安定相場で推移。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年同期比原材料仕入価格は下降。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 横ばい。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状傾向が継続する。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 横ばいか現状より上昇予想。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 横ばい。
観 光 (ホテル業)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 横ばい。休業等があり費用が減少したため。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特に食材等、仕入れは少ないが上昇の見込み。
建 設	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建設資材の調達については、困難な傾向が続いている。建設資材の価格については、上昇傾向が続いている。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建設資材の調達については、困難な傾向が続く見通し。建設資材の価格については、上昇傾向が続く見通し。

運 輸	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料（軽油）価格は前期と比べ値上がり傾向。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料（軽油）価格は原油価格世界情勢に左右されるので不透明。 																
<p>経済団体 商工会 連合会</p>	<p>[現状]</p> <table border="0"> <tr> <td>【製 造 業】 原材料仕入単価</td> <td>前年同期比D I 値=<u>19.1P</u></td> </tr> <tr> <td>【建 設 業】 材料仕入単価</td> <td>前年同期比D I 値=<u>29.5P</u></td> </tr> <tr> <td>【小 売 業】 商品仕入単価</td> <td>前年同期比D I 値=<u>20.5P</u></td> </tr> <tr> <td>【サービス業】 仕入単価（材料等）</td> <td>前年同期比D I 値=<u>19.1P</u></td> </tr> </table> <p>[見通し]</p> <table border="0"> <tr> <td>【製 造 業】 原材料仕入単価</td> <td>前年同期比D I 値=<u>10.8P</u></td> </tr> <tr> <td>【建 設 業】 材料仕入単価</td> <td>前年同期比D I 値=<u>31.8P</u></td> </tr> <tr> <td>【小 売 業】 商品仕入単価</td> <td>前年同期比D I 値=<u>16.9P</u></td> </tr> <tr> <td>【サービス業】 仕入単価（材料等）</td> <td>前年同期比D I 値=<u>13.4P</u></td> </tr> </table>	【製 造 業】 原材料仕入単価	前年同期比D I 値= <u>19.1P</u>	【建 設 業】 材料仕入単価	前年同期比D I 値= <u>29.5P</u>	【小 売 業】 商品仕入単価	前年同期比D I 値= <u>20.5P</u>	【サービス業】 仕入単価（材料等）	前年同期比D I 値= <u>19.1P</u>	【製 造 業】 原材料仕入単価	前年同期比D I 値= <u>10.8P</u>	【建 設 業】 材料仕入単価	前年同期比D I 値= <u>31.8P</u>	【小 売 業】 商品仕入単価	前年同期比D I 値= <u>16.9P</u>	【サービス業】 仕入単価（材料等）	前年同期比D I 値= <u>13.4P</u>
【製 造 業】 原材料仕入単価	前年同期比D I 値= <u>19.1P</u>																
【建 設 業】 材料仕入単価	前年同期比D I 値= <u>29.5P</u>																
【小 売 業】 商品仕入単価	前年同期比D I 値= <u>20.5P</u>																
【サービス業】 仕入単価（材料等）	前年同期比D I 値= <u>19.1P</u>																
【製 造 業】 原材料仕入単価	前年同期比D I 値= <u>10.8P</u>																
【建 設 業】 材料仕入単価	前年同期比D I 値= <u>31.8P</u>																
【小 売 業】 商品仕入単価	前年同期比D I 値= <u>16.9P</u>																
【サービス業】 仕入単価（材料等）	前年同期比D I 値= <u>13.4P</u>																
<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<p>[現状・見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食料品製造業（水産食料品：留萌） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：原料不足により高騰。 ・見通し：現状同様。 ○木材・木製品製造業（一般製材） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：原材料はやや減。燃料価格も減。仕入れ価格は横ばい。 ・見通し：原材料、燃料価格、仕入れ価格は同等からやや減。 ○紙・紙加工品製造業（加工紙） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：横ばい。 ・見通し：横ばい。 ○窯業・土石製品製造業（生コン） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：上昇傾向。 ○鉄鋼・金属製造業（金属製品：室蘭） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：現状通り。 ・見通し：現状通りと予想。 ○一般機器製造業（金属工作機械：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：変化なし。 ・見通し：変化なし。 ○卸売業（各種商品：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：輸入材料の減少で原価は高止まり。 ・見通し：引き続き高止まりの見通し。 ○小売業（各種商品：函館） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：6月はじめに道南スルメイカ漁が解禁となり、2日早朝に今季初水揚げされたが、この度の感染症の影響で需要が減少し、1キロ当たりの料金も2,000～2,200円（昨年3,800～5,200円）と過去5年で最低水準に落ち込んだ。また、函館市水産物地方卸売市場での6月の生鮮スルメイカ取扱量は、前年を5トン上回る47トンだったものの1キロ単価は928円と前年より144円も安く、初動の一ヶ月間まるまる感染症の影響が尾を引いている。 ・見通し：函館市が市内のイカ加工業者をバックアップする「魚種転換支援事業補助金」へのニーズは年々高まっているようで、今年度は8月末の申請締め切りを待たずに4,000万円の予算枠が上限に達する見通し。 ○小売業（電気機械器具） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：横ばい。 ・見通し：横ばい。 ○サービス業（公衆浴場） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：事業外収入に関する物品仕入れ価格が上昇傾向。 ・見通し：前期の価格を維持する。 																

<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス業（ソフトウェア） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：道内中小IT企業は収益の下降をカバーするためにシステム開発単金の値上げ交渉をしているが、なかなか思い通りにはならないことから、原価に相当する人件費の抑制が始まっている。非正規社員の雇い止めだけでなく、残業削減や不要不急の出張禁止等の経費節減策が打たれている。 ・見通し：7～9月期も収益確保のため、現状と同様の動きが続くと予測される。 ○サービス業（自動車整備） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：横ばい。 ・見通し：横ばい。 ○建設業（左官工事：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：上昇傾向が継続。 ・見通し：価格上昇のみならず資材調達難が懸念される。 ○運輸業（一般貨物自動車運送：小樽） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：一番負担の大きい燃料代はOPECの協調減産で、原油価格は上昇傾向であるが、世界的に感染症の蔓延が続いており、経済活動の始まりが今のところ見えない状態から、ある程度安定していることで、経費は抑えられている。 ・見通し：今のところ、前年比燃料価格が下がっていることから、このまま続けば大変良いが、仕事量が減少しては意味がないため、気がかりである。
--------------------------------	---

(4) 収益

分野	内 容
機 械	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12.7%が増加、52.5%が減少。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11.3%が増加、53.9%が減少。
I T	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一部の企業にやや減益が見られるが、ほぼ横ばい。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症の影響により売上高が減少し、減益の見通し。
食 品 (冷 凍)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 悪化、低迷しており厳しい。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 回復への見通しが困難。マイナス変動の可能性があり厳しい。
食 品 (菓 子)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大幅に悪化。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 悪化する。
商 店 街	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ほぼすべての業種で悪化している。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症の収束が見通せない中、収益の改善は見通せない。
卸売市場	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 相場損等の激しい動きは無いものの、収益確保は苦戦。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年同期比で減益。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生育時期における雨や日照不足等で道内産の数量が少なく、引き合いが強かったため、前年より利益率が低下。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状傾向が継続する。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年同期比で減益予想。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 九州豪雨の影響で、今後道内産の引き合い強まる可能性があり、利益の確保に苦戦するかもしれない。
観 光 (旅行業)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非常に厳しい。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非常に厳しい。

<p>観 光 (ホテル業)</p>	<p>[現状] ・過去に経験がないほど悪化し、大きく減益。</p> <p>[見通し] ・さらに悪化する見通し。</p>
<p>建 設</p>	<p>[現状] ・完成工事高の減少、人件費の上昇、下請代金の上昇から減少傾向が続いている。</p> <p>[見通し] ・完成工事高の減少傾向が強まることから、収益の減少傾向もやや強まる見通しとなっている。</p>
<p>運 輸</p>	<p>[現状] ・感染症の影響が続いており、輸送量の減少により収益は減少傾向。</p> <p>[見通し] ・感染症の影響が続く見通しであり、収益は減少傾向。</p>
<p>経済団体 商工会議所 連合会</p>	<p>[現状] ・全業種平均でD I 値▲41.1 (前回調査時 (2020年1～3月期▲13.0) より 28.1 ポイント悪化)。</p> <p>[見通し] ・全業種平均でD I 値▲62.7 (今期の採算 (今期の水準▲41.1) より 21.6 ポイントマイナス幅を拡大する見通し)。</p>
<p>経済団体 商工会 連合会</p>	<p>[現状] 【製 造 業】前年同期比D I 値＝▲57.2 P 【建 設 業】前年同期比D I 値＝▲20.0 P 【小 売 業】前年同期比D I 値＝▲67.5 P 【サービス業】前年同期比D I 値＝▲71.0 P</p> <p>[見通し] 【製 造 業】前年同期比D I 値＝▲54.1 P 【建 設 業】前年同期比D I 値＝▲24.4 P 【小 売 業】前年同期比D I 値＝▲69.2 P 【サービス業】前年同期比D I 値＝▲62.6 P</p>
<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<p>[現状・見通し] ○食料品製造業 (水産食料品：留萌) ・現 状：減少。 ・見通し：減少。</p> <p>○木材・木製品製造業 (一般製材) ・現 状：道央圏は横ばい。地方は厳しい状況。売上総利益が約 40%減のところもある。 ・見通し：秋期から来期に向けて状況が好転しないと厳しいこととなる。</p> <p>○紙・紙加工品製造業 (加工紙) ・現 状：非常に悪い。 ・見通し：非常に悪い。</p> <p>○鉄鋼・金属製造業 (金属製品：室蘭) ・現 状：通常計画通り。 ・見通し：若干減少と予想。</p> <p>○一般機器製造業 (金属工作機械：札幌) ・現 状：売上高減により減少。 ・見通し：厳しい状況が予想される。</p> <p>○卸売業 (各種商品：札幌) ・現 状：減収により固定比率が上昇し減益。 ・見通し：大きな改善は見込まれず、低位で推移する見込み。</p>

<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○小売業（各種商品：函館） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：湯の川温泉も苦境にあえいでおり、65年続いた老舗旅館が4月いっぱいまで廃業となり、その後も営業をやめる旅館が続くのではないかと危機感が募る状況。また、街中では2つのホテルが5月に廃業し、国の中心市街地活性化事業補助金などを活用し2015年にオープンしたホテルも今回の感染症が引き金となり事業継続を断念した。 ・見通し：コンパクトホテルの破産や道内にも店舗が多いホテルの民事更生のニュースは、大変衝撃的で観光業（特にインバウンド）にとっての影響の大きさを痛感したところ。また、同じく4月中旬に道新が発表した1～3月の経済動向調査においても、前期比34.2ポイント悪化の▲51.5とリーマンショック後以来の低水準となり、幅広い業種に影響が及び今後も道内経済を急速に冷え込ませていくように感じる。 ○サービス業（公衆浴場） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：サウナが休業要請のため収益は減少。 ・見通し：サウナ解禁となってもV字回復は難しい。 ○サービス業（ソフトウェア） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：感染症以前の継続案件による収益が確保できていたため、4～6月期の収益はある程度確保できた道内中小IT企業が多かった。 ・見通し：7～9月期はシステム開発案件の中断、延期等が収益へ影響して、大幅な減収減益に見舞われる道内中小IT企業が多くなると予測される。 ○サービス業（自動車整備） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：やや減少。 ・見通し：やや減少。 ○建設業（左官工事：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：現場工事中断・稼働低下等により収益が悪化。 ・見通し：感染症の収束がなく収益の好転は見通せない。 ○運輸業（一般貨物自動車運送：小樽） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：全般的には売上状況と同様に、上下はあると思われる。 ・見通し：運賃値上げ交渉が思うように行けば増加、更に、経費の減少（燃料油の下落）があれば収益は増加に転じる。経済活動が活発化すれば更に上向くと思うが、期待はできない。
--------------------------------	--

(5) 設備投資

分野	内 容
機 械	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9.3%が増加、13.2%が困難。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8.3%が増加、17.6%が困難。
I T	<p>[現状・見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特に、新規投資は見受けられない。
食 品 (冷 凍)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 見直しがあり、必要最低限となっている。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 必要最低限の予定だが、経済の動向次第。
食 品 (菓 子)	<p>[現状・見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症対策。
商 店 街	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症拡大による業績不振により、設備投資に向かう事業者は極めて少ない。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症の収束が見通せない中、経済の先行きの不透明感で、投資に向かう事業者は極めて少ないと考えられる。
卸売市場	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 先期計画からの投資を継続。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 維持保守のみ。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度計画に基づく投資継続。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 維持保守のみ。
観 光 (旅行業)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非常に難しい。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非常に難しい。
観 光 (ホテル業)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 変わらず、特になし。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 改装等の計画が進まず、見直しが必要かもしれない。
建 設	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生産性向上の観点から、情報化施工に資する I T 建設機械への更新も一部の企業であるが、大半が設備の維持管理の投資であり、コスト面から限定的な動きとなっている。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 同様の状況が続く見通し。

<p>運 輸</p>	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収益が悪化している状況であり、設備投資は進んでいない。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症の影響による収益悪化で、設備投資は進まない見通し。
<p>経済団体 商工会議所 連合会</p>	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに設備投資を実施した企業は平均で17.0%（前回調査時（2020年1～3月期18.7%））。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来期、新たに設備投資を予定している企業は全業種平均で13.5%となっており、今期17.0%と比べ設備投資を実施する企業が減少する見通し。
<p>経済団体 商工会 連合会</p>	<p>[現状]</p> <p>【製 造 業】回答49社の内、5社実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産設備＝3社、車両・運搬具＝2社 ・工事建物、土地、付帯施設＝各1社 <p>【建 設 業】回答45社の内、12社実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両・運搬具＝5社 ・OA機器＝各4社 ・土地、建設機械＝各3社 ・建物＝2社 ・付帯施設、その他＝各1社 <p>【小 売 業】回答83社の内、4社実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両・運搬具＝3社 ・店舗、OA機器＝各1社 <p>【サービス業】回答105社の内、6社実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両・運搬具＝2社 ・土地、サービス、付帯施設、その他＝各1社 <p>[見通し]</p> <p>【製 造 業】回答48社の内、1社計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産設備、福利厚生施設＝各1社 <p>【建 設 業】回答44社の内、7社計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地、建設機械＝各3社 ・建物、車両・運搬具、OA機器＝各1社 <p>【小 売 業】回答83社の内、6社計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売設備＝4社 ・車両・運搬具、OA機器＝各3社 ・その他＝2社 ・土地、店舗、付帯施設、福利厚生施設＝各1社 <p>【サービス業】回答104社の内、6社計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地、建物、車両・運搬具、付帯施設、OA機器、その他＝各1社
<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<p>[現状・見通し]</p> <p>○食料品製造業（水産食料品：留萌）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：ほぼ無し。 ・見通し：ほぼ無し。 <p>○木材・木製品製造業（一般製材）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：現状のままで行くしかないと考えている事業者が多い。今の状況では設備投資は考えられない。 ・見通し：今後も同様。 <p>○紙・紙加工品製造業（加工紙）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：悪い。 ・見通し：悪い。

<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○窯業・土石製品製造業（生コン） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：不明。 ・見通し：7月、長万部町で新プラント建設に着手。（11月竣工予定、新幹線需要向け） ○卸売業（各種商品：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：様子見。 ・見通し：計画なし。 ○サービス業（公衆浴場） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：業界全体の高齢化も進み設備投資は困難。 ・見通し：同上。 ○サービス業（ソフトウェア） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：収益が悪化していることから、新規の設備投資を控えて様子見している道内中小IT企業が多い。 ・見通し：7～9月期も同様に感染症の動向を注視して、新規の設備投資を見合わせる道内中小IT企業が多い。 ○サービス業（自動車整備） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：減少。 ・見通し：減少。 ○建設業（左官工事：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：特段の投資はみられない。 ・見通し：車両更新程度。 ○運輸業（一般貨物自動車運送：小樽） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：車輛の購入は定期的に行なわれているため、各社とも急激には増えないが1台あたりの金額は材料代、環境規制、安全装置等かなり値上がりしている実情。 ・見通し：前期同様である。
--------------------------------	--

(6) 雇用

分野	内 容
機 械	<p>[人手不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 54.4%が人手不足と感じている。 <p>[人手余剰の場合の雇用調整等の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 採用枠を減らす。 <p>[人手不足の場合の採用の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後、採用を検討。
I T	<p>[人手不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人手不足は、慢性的な状況。 <p>[人手不足の場合の採用の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規採用のほか、中途採用の取組を実施。 ・ 外国人採用は、感染症の影響により一時中断。 ・ 一部企業では、Webによる企業説明会・採用面接を実施。
食 品 (冷 凍)	<p>[人手過不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ もともとは人手不足だが、売上減少で不足感なし。 <p>[人手余剰の場合の雇用調整等の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 派遣先との契約変更等を実施。 <p>[人手不足の場合の採用の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 政策的に補充として若干名採用。
食 品 (菓 子)	<p>[人手過不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 製造部門に過剰がある。 <p>[人手余剰の場合の雇用調整等の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 休業した場合に対応する。 <p>[人手不足の場合の採用の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消極的である。
商 店 街	<p>[人手過不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症の拡大に伴い、事業運営が極めて厳しい状況にあり、雇用の維持もままならない。 <p>[人手余剰の場合の雇用調整等の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症の影響が長引けば、雇用調整の必要が出てくる。 <p>[人手不足の場合の採用の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予定なし。
卸売市場	<p>[人手過不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人員は適正。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状では適正、従業員の高齢化。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 極端な過不足は無い。 <p>[人手余剰の場合の雇用調整等の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 部門間で調整。

卸売市場	<p>[人手不足の場合の採用の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・新卒採用は積極的にリクルート活動を推進。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・来季新入社員2～4名採用予定。
観 光 (旅行業)	<p>[人手過不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非正規は契約を切った会社もある。正規採用はほぼ無い。 <p>[人手余剰の場合の雇用調整等の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付金にて調整。 <p>[人手不足の場合の採用の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光業界での新規採用は厳しい。
観 光 (ホテル業)	<p>[人手過不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正規、非正規ともに余剰。 <p>[人手余剰の場合の雇用調整等の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用調整を続けている事業所多い。
建 設	<p>[人手過不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能労働者等の確保の困難傾向がやや弱まっているものの、人手不足や従業員の高齢化などから、今後も困難傾向がやや強まる見通し。また、賃金の上昇傾向は強まっているが、今後は上昇傾向が弱まる見通し。 <p>[人手不足の場合の採用の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道内各地で高校生等を対象とした現場見学会や出前講座、インターンシップを実施し、建設業の役割や魅力をPRしている。
運 輸	<p>[人手過不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規雇用が進んでおらず、ドライバーの高齢化等により、ドライバー不足が拡大している。 <p>[人手不足の場合の採用の予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業界としてドライバー採用拡大を図りたいが、担い手が集まらない状況。
経済団体 商工会議所 連合会	<p>[人手過不足の現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全業種平均でD I 値▲8.2（前回調査時（2020年1～3月期▲21.3））と、人手不足感は和らぎつつあるが、依然、業界により差を生じている。
経済団体 商工会 連合会	<p>[人手過不足の現状]</p> <p>【製 造 業】</p> <p>前年同期比D I 値＝▲9.3P</p> <p>来期見通しD I 値＝▲11.9P</p> <p>【建 設 業】</p> <p>前年同期比D I 値＝2.4P</p> <p>来期見通しD I 値＝0.0P</p> <p>【小 売 業】</p> <p>前年同期比D I 値＝▲6.8P</p> <p>来期見通しD I 値＝▲8.5P</p> <p>【サービス業】</p> <p>前年同期比D I 値＝▲14.6P</p> <p>来期見通しD I 値＝▲12.5P</p>

【人手不足の状況】

- 食料品製造業（水産食料品：留萌）
 - ・現 状：過剰ぎみ。
 - ・見通し：人手余剰のため、来期の雇用調整等の予定はなし。
- 木材・木製品製造業（一般製材）
 - ・現 状：地方工場などは、慢性的に不足している。
 - ・見通し：雇用調整等の予定は、今のところは考えていない。
 - ・採用予定等：ハローワークを利用しての求人は行う予定。
- 紙・紙加工品製造業（加工紙）
 - ・現 状：あまり感じない。
 - ・見通し：予定なし。
- 窯業・土石製品製造業（生コン）
 - ・現 状：ミキサー車運転手の不足（備車）。
- 鉄鋼・金属製造業（金属製品：室蘭）
 - ・現 状：現勢力が適正人員。
 - ・見通し：他社へ出張等、退職者等の再雇用で対応。
- 一般機器製造業（金属工作機械：札幌）
 - ・現 状：不足の状況は変わらないが、受注減により緩和されている。
 - ・見通し：なし。
 - ・採用予定等：なし。
- 卸売業（各種商品：札幌）
 - ・現 状：営業抑制、テレワーク等でやや余剰感が出ている。
 - ・見通し：特になし。
 - ・採用予定等：特になし。
- 小売業（各種商品：函館）
 - ・現 状：過不足な店舗はない。
 - ・見通し：感染症の影響により、今期間も人員整理が目立ってきている。一方で、当初提出書類が煩雑であった「雇用調整助成金」はかなり改善され、簡素に申請出来ているようだ。
 - ・採用予定等：過不足な店舗はないため、採用の声も出てきていない。
- 小売業（電気機械器具）
 - ・現 状：現状通り。
 - ・見通し：現状通り。
 - ・採用予定等：なし。
- サービス業（公衆浴場）
 - ・現 状：変化なし。
 - ・見通し：予定なし。
 - ・採用予定等：予定なし。
- サービス業（ソフトウェア）
 - ・現 状：道内の中小IT企業の多くは首都圏大手企業から直接・間接にシステム開発を受託しているが、2月前半までは旺盛なシステム開発投資で慢性的な人手不足であった。しかし、感染症による発注元の急激な業績悪化の影響で、システム投資の中断、延期等が発生したことで余剰人員が発生している。道内の中小IT企業は収益確保のために人件費や経費を抑制して現状成員で業務を消化することに舵を切ったため、人手不足感が大幅に解消した。
 - ・見通し：非正規社員の雇い止めや高齢者を対象にしたリストラ策を始めた道内の中小IT企業も出始めている。また、案件発注元から技術者の派遣を中断して自宅待機やテレワークへの切り替え等の要請も発生している。
 - ・採用予定等：2021年度の新卒採用活動を見送るケースや採用計画数を見直す道内中小IT企業がある反面、好機ととらえてIT人材採用を積極化する企業があるなど、判断がまちまちの状況。ただ、現状は離職者の補充はせず、現状の成員で乗り切り、人材が必要な場合は中途採用活動で賄うと考える中小IT企業が多い。
- 建設業（左官工事：札幌）
 - ・現 状：5月頃まで現場工事中断で稼働低下・人手余剰状態。
 - ・見通し：雇用調整を行わず助成金活用等で雇用維持。
 - ・採用予定等：全体としては慢性的な若年層の人手不足。

経済団体 中小企業 団体中央会	○運輸業（一般貨物自動車運送：小樽） <ul style="list-style-type: none">・現 状：慢性的に不足している。・見通し：ホームページ上での募集や口コミを行っており、常に何名か募集している。
-----------------------	---

(7) 資金繰り

分野	内 容
機 械	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4.9%が好転、8.9%が悪化。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3.9%が好転、10.3%が悪化。
食 品 (冷 凍)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症の影響で悪化を懸念。
食 品 (菓 子)	<p>[現状・見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 間に合っている。
商 店 街	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症拡大による業績不振で、多くの業種で資金繰りが厳しい状況にある。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症拡大の収束が見通せない中では、今後も厳しい状況が続くと予想される。
卸売市場	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 金融機関の姿勢に変化なし。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 順調。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の傾向が継続する見通し。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・ 順調な見通し。
観 光 (旅行業)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国、道からの支援金で雇用や事業を保ち、継続している。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どうみん割、G o T o トラベル事業で人は動き始めるが、従来の動きまではまだ程遠い見通し。
観 光 (ホテル業)	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 持ちこたえている。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 売上が回復せず、事業見直し等になるかもしれない。
建 設	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 容易傾向が続いており、銀行等貸出傾向も容易傾向が続いている（ただし、二次三次の下請企業等は、依然として厳しい状況にあるものとする）。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 容易傾向がやや強まる見通し。
運 輸	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員からは特に問題は聞かれない。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症の影響が続いており収益減少に歯止めがかからないため、今後の資金繰りの悪化が懸念される。

<p>金融</p>	<p>[現状]</p> <p>○保証状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度の保証承諾は 29,585 件（前年比 104.0%）、336,465 百万円（前年比 106.7%）となり、金額は 7 年ぶりに増加に転じた。 業種別（主要業種）では、建設業 94,764 百万円（前年比 100.9%）、サービス業 56,540 百万円（前年比 108.6%）、卸売業 46,147 百万円（前年比 106.0%）、小売業 42,516 百万円（前年比 106.3%）、製造業 35,631 百万円（前年比 107.4%）となった。 <p>○代位弁済</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度の代位弁済は、1,193 件（前年比 105.4%）、9,093 百万円（前年比 120.2%）となり、金額は 10 年ぶりに増加に転じた。 業種別（主要業種）では、建設業 2,061 百万円（前年比 132.6%）、卸売業 1,615 百万円（前年比 95.8%）、製造業 1,490 百万円（前年比 124.4%）、小売業 1,075 百万円（92.3%）、サービス業 1,190 百万円（前年比 111.6%）となった。
<p>経済団体 商工会議所 連合会</p>	<p>[現状]</p> <ul style="list-style-type: none"> 全業種平均でD I 値▲42.1（前回調査時（2020年1～3月期▲17.3）と24.8ポイントマイナス幅を拡大）。 <p>[見通し]</p> <ul style="list-style-type: none"> 全業種平均でD I 値▲45.7（今期の資金繰り（前年同期比▲42.1）と3.6ポイントマイナス幅を拡大する見通し）。
<p>経済団体 商工会 連合会</p>	<p>[現状]</p> <p>【製造業】前年同期比D I 値＝▲43.6P 【建設業】前年同期比D I 値＝▲11.4P 【小売業】前年同期比D I 値＝▲47.0P 【サービス業】前年同期比D I 値＝▲55.2P</p> <p>[見通し]</p> <p>【製造業】前年同期比D I 値＝▲53.1P 【建設業】前年同期比D I 値＝▲22.7P 【小売業】前年同期比D I 値＝▲49.4P 【サービス業】前年同期比D I 値＝▲54.8P</p>
<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<p>[現状・見通し]</p> <p>○食料品製造業（水産食料品：留萌）</p> <ul style="list-style-type: none"> 現状：変わらず。 見通し：多少悪化。 <p>○木材・木製品製造業（一般製材）</p> <ul style="list-style-type: none"> 現状：感染症対策の借入資金や雇用調整助成金を利用してしのいでいる状況。厳しい状況にある。 見通し：とても厳しい状況にある。 <p>○紙・紙加工品製造業（加工紙）</p> <ul style="list-style-type: none"> 現状：非常に厳しい。 見通し：非常に厳しい。 <p>○一般機器製造業（金属工作機械：札幌）</p> <ul style="list-style-type: none"> 現状：主力銀行による融資により、資金繰りは目処が立っている。 見通し：感染症次第により、悪化の可能性あり。 <p>○卸売業（各種商品：札幌）</p> <ul style="list-style-type: none"> 現状：特に問題ないが、流動性確保のため資金調達している。 見通し：感染症の状況次第で不透明。 <p>○小売業（電気機械器具）</p> <ul style="list-style-type: none"> 現状：やや悪い。 見通し：やや悪い。

<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス業（公衆浴場） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：変化なし。 ・見通し：変化なし。 ○サービス業（ソフトウェア） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：収益悪化に伴って必要な運転資金等については主要取引銀行からの融資で賅っている。現状で経営逼迫した道内中小 I T 企業があるという話は聞こえてこない。政府が推進する各種補助金、助成金、給付金については都度申請して活用している。 ・見通し：7～9 月期も同様の動きとなる見通しだが、脆弱な経営体質の道内中小 I T 企業が多いことから、運転資金に窮する企業が発生する可能性もあり、予断を許さない。 ○サービス業（自動車整備） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：横ばい。 ・見通し：横ばい。 ○建設業（左官工事：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：工事需要開始期の工事中断・停滞で資金繰りが悪化。 ・見通し：感染症の収束がなく資金繰りの好転は見通せない。 ○運輸業（一般貨物自動車運送：小樽） <ul style="list-style-type: none"> ・現 状：働き方改革により、労働時間短縮、有給取得、賃金上昇等で売上は減少しても出費は増えていることから、厳しい。感染症の影響で貨物輸送が減っていることや、燃料価格も値下がり状態であることはせめてもの救い。 ・見通し：予想はできない。
--------------------------------	--

2 業界として抱える問題点・課題について

分野	内 容
機 械	・当会の景況調査において経営上の問題点として人手不足が 54.4%で最も多く、ついで売上不振が 52.9%、人件費増加 27.0%、諸経費の増 23.5%の順となった。
I T	・新入社員の確保とともに、A I ・ I o T等新たな技術分野の技術習得など人材の育成。
食 品 (冷 凍)	・感染症による外食の自粛や、東京オリンピック等の延期により在庫過多。
食 品 (菓 子)	・働き方改革と技能の継承。
商 店 街	・少子高齢化、人口減少等による商店街の衰退に加え、この度の感染症拡大により事業環境が悪化した結果、商店街組合員の閉店が相次ぎ、商店街組織の存続が危ぶまれている状況にある。
卸売市場	○総合市場 ・水産における漁獲量の変化、主要魚種の異変等について変化が見られないこと（サンマ、イカ等）。 ・感染症の影響、状況の不透明性。 ○水産市場 ・国内の漁業生産量低迷及び農業生産者の高齢化による生産量減。 ・感染症によるインバウンド減少、食品流通減少への危惧。 ・新しいビジネスモデルの構築と実施。 ○青果市場 ・働き方改革や自然災害の増加。規模拡大（豪雨被害など）。
観 光 (旅行業)	・北海道の観光業界は、インバウンド客なくして経済回復は難しい。インバウンド客が回復するまでは、道民または道外客に動いてもらう状況をつくっていかなくてはならない。
観 光 (ホテル業)	・弊会会員ホテルは、特に宴会・婚礼部門が前年比 90%以上減。固定人件費の負担も大きく、今後オフシーズンに入ることにより宿泊部門の収益減も想定され、事業継続に危機的状況である。部門間で業務量に差が出ており、配置転換、働き方改革が必須と考えられる。
建 設	・経営上の問題点は、①人手不足、②従業員の高齢化、③受注の減少、が上位 3 項目となっており、「人手不足」は 16 期連続で経営上の問題点 1 位。同じく「従業員の高齢化」は 14 期連続で 2 位となっている。
運 輸	・北海道の物流は「広域・長距離輸送」及び「札幌圏集中による片荷輸送」や「一次産品等の季節波動」が顕著であり、加えて運転者不足や高齢化、働き方改革への対応等により「運びたくても運べない」という状況となっており、人材確保や労働規制への対応等の経営課題が山積している。 人材確保や労働環境改善を進めるためには、適正な運賃・料金の収受が不可欠であり、そのためには運送委託者（荷主）の理解と協力が必要であるが、他業種も同様の課題を抱えており、改善がなかなか進まない状況であり、対応に苦慮している状況が続いている。 上記の既存課題に加えて、感染症の影響による収益減少及び運賃単価の下落等の課題が加わり、状況は悪化している。

<p>貿易</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・貿易相談件数は15件で、前年同期と比べ13件減少。中国関係の相談が多く、最も多い相談は「ビジネスルール・貿易実務」関連。 ・次の点が、中国への輸出拡大におけるボトルネック。 <ul style="list-style-type: none"> ①中国側輸入規制 <ul style="list-style-type: none"> そもそも輸出可能な食品が限られていることが最大の問題。 また、原発事故以降の放射能規制が農産加工食品・乳製品の輸出障害となっている。 ②必要手続・書類の煩雑さ <ul style="list-style-type: none"> 水産物は原則すべて輸出可能であり、必要な試験の一部が免除されたものの手続きが煩雑。 ③ロット・輸送方法 <ul style="list-style-type: none"> 量的にまとまらないとビジネスにならない。 リーファーコンテナ使用を前提とすると、一定量の確保が前提となる。 なお、感染症に係る物流について、既に中国で物流ルートが確立されている食品輸出等の影響は限定的。
<p>経済団体 商工会議所 連合会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今期の経営上の問題点として、「需要の停滞」が大きな要因となっている。また、製造業では「原材料価格の上昇」、建設業では「従業員の確保難」、卸売業では「販売単価の低下・上昇難」、小売業では「消費者ニーズの変化への対応」、サービス業では「利用者ニーズの変化への対応」などの問題点が浮上した。
<p>経済団体 商工会 連合会</p>	<ul style="list-style-type: none"> 【製造業】 <ul style="list-style-type: none"> 1位：需要の停滞 2位：その他 3位：従業員の確保難 3位：生産設備の不足・老朽化 5位：製品ニーズの変化 【建設業】 <ul style="list-style-type: none"> 1位：官公需要の停滞 2位：従業員の確保難 3位：民間需要の停滞 3位：人件費の増加 5位：熟練技術者の確保難 【小売業】 <ul style="list-style-type: none"> 1位：需要の停滞 2位：購買力の他地域への流出 3位：その他 4位：消費者ニーズの変化 4位：大型店・中型店の進出による競争の激化 【サービス業】 <ul style="list-style-type: none"> 1位：需要の停滞 2位：その他 3位：利用者ニーズの変化 4位：店舗施設の狭隘・老朽化 5位：材料等仕入単価の上昇難
<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○食料品製造業（水産食料品：留萌） <ul style="list-style-type: none"> ・感染症によりアラスカでの鯊漁が今年はほぼ中止となったため、今年から来年にかけて加工原料が不足。来年夏までの工場稼働が問題。 ○木材・木製品製造業（一般製材） <ul style="list-style-type: none"> ・地震や台風などの対策としてBCP策定を考えなければと思っていたが、感染症が猛威を振るうことは想定外だった。いずれにしても、本気でやらなければならないと考えている。 ・木質バイオマス発電等の原料材需要増による、畜産敷料用原料材及び小径木素材の不足、価格高騰。 ・運送業者不足・輸送費高騰（人材、総輸送量）。 ・地方工場の人材不足（人員数、技術力）。 ・働き方改革による、生産性低下及び人件費・間接コストの高騰。 ・輸入原木・製材の入荷数量・価格の不安定な変動による、製材価格競争激化。 ・製材生産設備の老朽化による、生産性低下。 ・担い手の確保が十分にできなければ、働き改革（週休二日制）も十分に出来ない。人手の確保が課題である。 ・年度後半に発注先が生産関係の調整とのことなので、先行きが不安。 ○紙・紙加工品製造業（加工紙） <ul style="list-style-type: none"> ・本年は感染症による不況で最低賃金凍結を要望する。

- 窯業・土石製品製造業（生コン）
 - ・地方におけるコンクリート舗装普及拡大。生コンは90分以内の配達が要求されることから、生コン工場は地域になくってはならない存在。一方、生コン工場を維持するためには一定の生コン需要があることが前提となるが、地方における官公需の減少は生コン工場の安定操業を脅かすものとなっており、地方における需要拡大の取組としてコンクリート舗装の普及拡大が課題。
 - ・建設現場における人手不足解消。令和2年度の道内の生コン需要想定はピーク時（平成元年度）の1/3。生コン需要の内訳は、官公需が40%、民需が60%で民需が主導。民需の43%が札幌に集中し、再開発、ホテル、マンションが牽引。近年は、建設現場における人手不足が工程の遅れを招き、生コンの需要が想定を下回る状況。建設現場における人手不足解消、効率化が進まないと根本的な課題解決にならない。
- 鉄鋼・金属製造業（金属製品：室蘭）
 - ・新造船の船価が低迷で、受注を控えてきたため手持ち工事量の先細りで低操業が続いている。低船価でも一定の仕事量の確保が必要で、収益も厳しい状況が続いている。
- 一般機器製造業（金属工作機械：札幌）
 - ・電気料金の値上げによる経費が増大しており、再生エネルギー等の活用による電気料金の値下げに期待。
- 小売業（各種商品：函館）
 - ・「どうみん割」については、商業施設にとっては直接の助成とはならず、「ふっこう割」と同様な制度にかなり落胆している。ホテルなどは元々、安売りをしていただけなので、「どうみん割」によって単価を定価に戻して助成によって安売りとなる設定は、消費者にとっては何もメリットはない。むしろホテルにはそのまま独自の安売りを続けてもらい、その分、助成金による地域商品券や食事券などをホテル料金にプラスオンするような設定の方が、広域での消費回復に繋がるのではないかと思う。
- 小売業（電気機械器具）
 - ・店主の高齢化と後継者不足。
- 小売業（燃料）
 - ・感染症の問題は、多方面に想像を絶する影響を及ぼしており、国も緊急事態宣言等種々対応策を講じているが依然先が見えなく、当業界にあっては重大な局面を迎えている。特に、一般消費者
 - ・法人客等が不要不急の外出を控えたことで、ガソリン等燃料油販売が極端に減少し、自粛によるカーケア需要の減少は中小企業が大半を占める石油販売業界にとって、極めて厳しい経営環境が続いている。また、ここ数か月、原油価格が乱高下しており、仕切り価格の問題も予断を許さない状況。いずれにしても、消費者の節約基調等も一層顕著となっており、マージン率の低下は正に死活問題。更に地方にあっては、長期化する景気低迷が払拭されない限り需要不振等を背景とする健全なる経営の安定は望めない状況。
- サービス業（公衆浴場）
 - ・経営者、利用客共に高齢者が多く、現在の感染症において経営者側も利用客も感染者を出さないための防止策に苦慮しているところである。
- サービス業（ソフトウェア）
 - ・感染症によってシステム開発の受託案件の中断、延期が発生していることから、道内中小IT企業の経営基盤の脆弱さが露呈して、今後、発注元のシステム投資が回復しない限り、その影響が運転資金の枯渇へとつながることが懸念されている。
 - ・現経営者の高齢化、後継者難、事業業績の悪化を踏まえて、この際、同業者への事業譲渡や資本提携、M&Aを検討する道内中小IT経営者が水面下で増加するのではないかとの声が聞こえている。
 - ・働き方が大きく変化しているが、テレワークによる在宅勤務増、長時間労働の激減等の反面、時間管理の難しさや公正な評価への不安、上司・同僚とのコミュニケーション不足等の懸念が指摘されている。
- サービス業（自動車整備）
 - ・電気自動車、ハイブリッド自動車、燃料電池自動車の様な次世代自動車などに代表される整備技術の高度化に向けた対応が求められている。
 - ・若年労働者の人材確保が難しくなっている。
- 建設業（左官工事：札幌）
 - ・若年技能労働者の確保・育成と熟練技能の継承。適正な工期や受注価格の実現。
 - ・左官仕上げ工法による建設工事量の漸減傾向。公共工事における左官仕上げ工法の採用促進。

経済団体 中小企業 団体中央会	○運輸業（一般貨物自動車運送：小樽） ・労働時間の問題では、運送業で一番の経費である人件費・燃料代、この2つが安定しないため厳しい選択になる。これは、燃料代という一番の経費が安定しないため、人材確保のために中々人件費を上げる訳にはいかないのが現状だと思う。また、事業承継は以前から世代交代が進んでいないことや、労働時間問題から営業形態を変え、廃業やM&Aが行われている。
-----------------------	--

3 道の施策等に対する意見、要望について

分野	内 容
I T	<ul style="list-style-type: none"> ・道内 I T 企業が求める人材確保支援施策の拡充・強化。
商店街	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の拡大防止、及び状況の変化に迅速に対応する対策の実施。 ・消費拡大に係る商店街組織への支援（「商店街地域内消費喚事業補助金」）実施。 ・個人消費の喚起。
卸売市場	<ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・感染症拡大状況下での経済推進の在り方、財政出動等に期待。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策の徹底と収束への取組。 ・インバウンドに依存しない国内需要掘り起こしに対する助成や具体的取組の提案。
観 光 (旅行業)	<ul style="list-style-type: none"> ・観光業界が回復するまでは、どうみん割などの補助を引き続き来年も継続してもらいたい。
観 光 (ホテル業)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策に加え、G o T o トラベルなど移動等の活性化のための更なる助成もお願いしたい。
建 設	<ul style="list-style-type: none"> ・官公庁における安定的な工事量の確保や施工時期の平準化を要望する。
運 輸	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の影響により収益が減少した事業者への対策。 ・景気浮揚対策。 ・北海道内の高規格幹線道路及び一般道のインフラ整備促進。 ・北海道ブランドの維持・拡大のため、道外へ輸送するための物流コストに対する支援。 ・公共事業の輸送費関連の積算単価はやや上昇しているものの、事業受託企業から実運送事業者へ支払われる輸送費が原価割れを起こす事例があることから、適正な運賃支払いの指導。 ・公共事業の工期が集中しており、ドライバー不足等により車両の確保が出来ない事例があることから、公共事業の工期の平準化等の対策。 ・災害時等における、道路の安全確保対策と燃料の安定供給・確保対策。
経済団体 中小企業 団体中央会	<ul style="list-style-type: none"> ○木材・木製品製造業（一般製材） <ul style="list-style-type: none"> ・工場内土場で受け入れた過大在庫原木に対するはい積経費や、原木品質劣化に対する補助等の検討。 ・公営住宅（木造）等の発注の増加。 ・木造住宅建設に対する補助金の創設（一戸あたり 200～300 万円程度）。 ・公共建築物の木造化への強力な推進対策の実施 ・木造建築物への補助（建築費の 1～2 割）。 ○窯業・土石製品製造業（生コン） <ul style="list-style-type: none"> ・耐久性がありライフサイクルでのコストに優位性のあるコンクリート舗装を地方の道路から普及拡大していただくことを強く要望する。 ○一般機器製造業（金属工作機械：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・経済と感染症拡大防止の両立を実現。 ○卸売業（木材） <ul style="list-style-type: none"> ・木材需要の動向により影響大。 ・輸入材から国産材への転換を要望。 ○小売業（各種商品：函館） <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き政府には、早く治療薬やワクチンなど開発していただきたい。それによって、収束の目処がつくので、感染者数のカウントや感染経路などの公表よりも、そちらに全精力を注いでほしい。兎にも角にも、感染症に関わることのみを強く要望したい。 ○サービス業（公衆浴場） <ul style="list-style-type: none"> ・休業要請に係る補助金申請等は非常に手続きが煩雑で申請窓口も変化が多く、当組合の館員にとってはかなりハードルが高かったように思える。

<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<p>○サービス業（ソフトウェア）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道内の中小IT企業は賃貸ビル入居が多く、感染症によって、家賃や人件費を含めて月々の固定費負担が重石となっている。経営基盤が脆弱で運転資金の枯渇が叫ばれ始めていることから、当然のことながら政府支援策を活用しているが、さらなる北海道独自の助成や給付についての検討を願いたい。IT業界は大手企業を中心に、事業推進のためにAI、IoT、クラウド化は確実に必要な投資であり、今後感染症と並行してでも、そのためのシステム開発投資が必ず発生する。回復するまでのしのぎの補填策が必要である。 <p>○建設業（左官工事：札幌）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定職業訓練校に対する助成制度の充実。人材が不足し公共訓練に科目のない、左官などエクステリア系認定職業訓練に対する助成制度の充実。 ・建設産業に関わる技能者の待遇改善。建設工事発注額への建設産業技能者の技能評価に見合った労務単価の反映。 ・公共工事における左官仕上げ工法の積極的採用。左官仕上げ工法の学校等多くの人が集まる施設や伝統的な建造物への積極的採用。
--------------------------------	--

II 特別調査

1 経済動向の影響・対応について

(1) 新型コロナウイルス感染症による売上や利益への影響

分野	内 容
機 械	<p>[特に大きな影響を受けた業態]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 金属製品、生産用機械、情報通信機械、輸送機械。 <p>[売上や利益の減少の主な要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 営業活動の支障、受注の減少、防止対策に係る経費の増など。
I T	<p>[特に大きな影響を受けた業態]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車関連など組み込みソフト系の事業。 <p>[売上や利益の減少の主な要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受注の減少。 <p>[業界団体や会員企業の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オンライン営業の強化。
食 品 (冷 凍)	<p>[特に大きな影響を受けた業態]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外食関連。 <p>[売上や利益の減少の主な要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生產品目の減少、外食産業の低迷。 <p>[業界団体や会員企業の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 状況悪化に耐え、回復を待っている。 <p>[国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経済活動を止めない政策。
食 品 (菓 子)	<p>[特に大きな影響を受けた業態]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光やイベントでの販売を主流とする会社。 <p>[売上や利益の減少の主な要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インバウンド消費が無く、人が動かない。 <p>[業界団体や会員企業の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 懸命なる感染症対策（感染防止対策）。 <p>[国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 検査により、動ける人への安心感を高めてほしい。
商 店 街	<p>[特に大きな影響を受けた業態]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食をはじめとするサービス業、観光土産店等。 <p>[売上や利益の減少の主な要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光客、来街者の減少。購買行動の変化（ネット通販の利用拡大）及び消費意欲の低下等。 <p>[業界団体や会員企業の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染防止対策や消費拡大キャンペーンの実施等。 <p>[国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 切れ目のない経済対策の確実な実施。

卸売市場	<p>[特に大きな影響を受けた業態]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・業務用向け食材卸。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・観光業、外食産業等。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・業務向け食品関係。 <p>[売上や利益の減少の主な要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・自粛要請、巣ごもり生活の協力要請。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・需要減による売上減。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・感染防止による休業、休校。 <p>[業界団体や会員企業の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・「新北海道スタイル」の実践と社内ルールの徹底。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・量販店への提案強化。 <p>[国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・感染症拡大を防止する明確な指導。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・強力な施策による感染症の収束と経済活性化。
観光 (旅行業)	<p>[特に大きな影響を受けた業態]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス会社、ホテル業。 <p>[売上や利益の減少の主な要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体活動自粛、イベントや出張の中止、航空会社の減便。 <p>[業界団体や会員企業の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行ガイドラインの説明、どうみん割、GoToトラベル事業の説明。 <p>[国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き旅行代金の補助、バス料金の補助。
観光 (ホテル業)	<p>[特に大きな影響を受けた業態]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人数が集う宴会・婚礼部門が前年同期比で約90%減。 <p>[売上や利益の減少の主な要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい生活スタイルによる行動の変化。 <p>[業界団体や会員企業の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのような対策で開催できるか試行錯誤している。 <p>[国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道への要望と同様。
建設	<p>[業界団体や会員企業の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省「建設業における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」や、全国建設業協会「地域建設業における建設現場の新型コロナウイルス感染症対策の実施」等を参考に対応。 <p>[国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道建設業協会令和2年7月「要望書」のうち、新型コロナウイルス感染症に関する要望項目から抜粋。 ・公共事業予算の増額確保。 ・工期延長や経費の増額に対する適切な設計変更。

運 輸	<p>[特に大きな影響を受けた業態]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設資材関係、工事関係。 <p>[売上や利益の減少の主な要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染防止により工事の中止や延期。 <p>[業界団体や会員企業の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国等の支援策等の情報提供及び利用促進。 <p>[国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直接的支援に加え、今後の景気対策。
貿 易	<p>[業界団体や会員企業の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員企業からの会費減額申し入れが多く、団体の事業実施や維持に苦慮。 <p>[国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現行体制を維持するために、道からの負担金の増額を要望。
<p>経済団体 商工会 連合会</p>	<p>[売上や利益の減少の主な要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光客の減少、町外からの消費者減少。 ・イベント等の中止、自粛。 ・公的等施設の閉鎖による客数の減少。 ・原材料等、取引先からの仕入が困難。 ・広告需要の減少等。 <p>[業界団体や会員企業の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少しでもお客様に来店してもらえるよう、新メニューを強化。 ・プレミアム商品券発行。 ・雇用維持と経営継続等。
<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<p>[特に大きな影響を受けた業態]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○木材・木製品製造業（一般製材） <ul style="list-style-type: none"> ・一般材の受け入れが悪く、素材生産の先行き不安。 ○紙・加工品製造業 <ul style="list-style-type: none"> ・飲食業、ホテル旅館業向け加工紙。 ○印刷業 <ul style="list-style-type: none"> ・チラシ印刷、イベント・観光関連印刷。 ○卸売業（各種商品：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・医療器械、試薬、事務機器、靴、広告。 ○小売業（各種商品：函館） <ul style="list-style-type: none"> ・観光客数のこれまでにない厳しい減少。 ○商店街（各種商品：帯広） <ul style="list-style-type: none"> ・バー・スナック・居酒屋などの飲食店。 ○運輸業（一般貨物自動車運送：小樽） <ul style="list-style-type: none"> ・飲食業、観光業関連（バス、土産物）。 <p>[売上や利益の減少の主な要因]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○木材・木製品製造業（一般製材） <ul style="list-style-type: none"> ・物流の停滞、輸出・輸入の停滞。事業の着工遅延・延期・中止。製材工場等の売上減少。契約物件の今後の発注が不安。経済活動の停止。 ○紙・加工品製造業（加工紙） <ul style="list-style-type: none"> ・観光客、インバウンドなどの減少。 ○印刷業 <ul style="list-style-type: none"> ・集客の自粛、イベントの中止、旅行の自粛。 ○卸売業（各種商品：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・行動自粛による需要・購買力の減少。 ○小売業（各種商品：函館） <ul style="list-style-type: none"> ・函館港まつり、はこだてグルメサーカス、函館マラソン、北斗市・森町・松前町などの桜まつり等の中止。函館競馬の無観客開催。

<p>経済団体 中小企業 団体中央会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○商店街（各種商品：帯広） <ul style="list-style-type: none"> ・外出や営業の自粛。 ○サービス業（公衆浴場） <ul style="list-style-type: none"> ・外出自粛要請による利用客の減少。 ○建設業（左官工事：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・現場工事中断等による職人の稼働低下。 <p>【業界団体や会員企業の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○木材・木製品製造業（一般製材） <ul style="list-style-type: none"> ・時短や休日増加による生産調整。情報交換等が必要。 ○印刷業 <ul style="list-style-type: none"> ・政府補助・融資の周知。 ○卸売業（各種商品：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・運転資金の調達、執務形態の見直し。 ○商店街（各種商品：帯広） <ul style="list-style-type: none"> ・テイクアウト、デリバリー、ランチ営業。 ○建設業（左官工事：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・雇用調整助成金等の支援制度の活用。 ○運送業（一般貨物自動車運送：小樽） <ul style="list-style-type: none"> ・国・道の無金利融資制度の活用。 <p>【国・道への要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○木材・木製品製造業（一般製材） <ul style="list-style-type: none"> ・公共事業の着実な執行。正確で的確な情報発信の収集と発信。 ○一般機器製造業（金属工作機械：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・経済と感染症拡大防止の両立。 ○商店街（各種商品：帯広） <ul style="list-style-type: none"> ・事業継続のための支援策（雇用の維持、賃料補填）。 ○建設業（左官工事：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・各種助成金手続きの簡素化。 ○運送業（一般貨物自動車運送：小樽） <ul style="list-style-type: none"> ・運送事業者に対して税負担が多すぎる。また、自動車絡みの税金の一般財源化をやめて道路特定財源に戻してほしい。軽油税等の旧暫定税率（当分の間税率）廃止か、百歩譲って燃料の消費税の軽減税率適用と高速道路料金の朝・夕割引すべての距離に適用することを要望する。
--------------------------------	---

(2) 「新北海道スタイル」等の業界団体・会員企業における取組状況等

分野	内 容
機 械	<p>[「新北海道スタイル」の業界団体や会員企業における取組状況や課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消毒の設置…89.7%、マスクの着用…87.7%、手洗いや咳チケットの徹底…84.8%、出張・会議・イベントの規制…57.4%、定時の換気…46.1%、朝の体温確認…41.2%、工場内の接触感染の防止…23.5%。
I T	<p>[「新北海道スタイル」の業界団体や会員企業における取組状況や課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「新北海道スタイル」の会員企業への周知。 ・新型コロナ経済対策特別委員会の設置。 <p>[「北海道コロナ通知システム」の業界団体や会員企業における取組状況や課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「北海道コロナ通知システム」の会員企業への周知。 <p>[国による「新しい生活様式」、「接触確認アプリ」等への業界団体や会員企業の対応状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員企業への周知。 <p>[国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新北海道スタイルで大きな影響を受ける業界への支援。
食 品 (冷 凍)	<p>[「新北海道スタイル」の業界団体や会員企業における取組状況や課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国、道の取組に準じて対応している。 <p>[「北海道コロナ通知システム」の業界団体や会員企業における取組状況や課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本システムの認知度が低いこと。 <p>[国による「新しい生活様式」、「接触確認アプリ」等への業界団体や会員企業の対応状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプリインストールの社員への要請。
食 品 (菓 子)	<p>[国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接触アプリについて、目標数を定めて公表するようにしたら良いと考える。
商 店 街	<p>[「新北海道スタイル」の業界団体や会員企業における取組状況や課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業界全体で実施。 <p>[「北海道コロナ通知システム」の業界団体や会員企業における取組状況や課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街毎に着実な実施、継続的な実施のための経費の確保。 <p>[国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全宣言を維持する取組への継続的な支援。
卸売市場	<p>[「新北海道スタイル」の業界団体や会員企業における取組状況や課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所、家庭における消毒、手洗い、マスク着用、検温記録等の励行。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・現在社員一丸となって取組実行。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・事務所内の換気、各座席の消毒や仕切板の設置、マスク着用の徹底等。 <p>[「北海道コロナ通知システム」の業界団体や会員企業における取組状況や課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・「新北海道スタイル」安心宣言の掲示（水産市場） <p>[国による「新しい生活様式」、「接触確認アプリ」等への業界団体や会員企業の対応状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・県外出張、大きな集まりの自粛継続。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・全社で可能な範囲での取組実施中。

卸売市場	<p>[国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所の感染症対策設備等の情報提供と助成等。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・様々な生活スタイルの提案を期待。
観光 (旅行業)	<p>[「北海道スタイル」の業界団体や会員企業における取組状況や課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道スタイル、旅行ガイドラインに沿っての取組で旅行、イベントを実施。 <p>[「北海道コロナ通知システム」の業界団体や会員企業における取組状況や課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティの安全性の確保。 <p>[国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き旅行代金の補助、バス料金の補助。
観光 (ホテル業)	<p>[「北海道スタイル」の業界団体や会員企業における取組状況や課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大予防策の徹底、安心宣言の提示。 <p>[「北海道コロナ通知システム」の業界団体や会員企業における取組状況や課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フロント、食堂、宴会場での告知を徹底。 <p>[国による「新しい生活様式」、「接触確認アプリ」等への業界団体や会員企業の対応状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各所にて告知。
建設	<p>[「北海道スタイル」の業界団体や会員企業における取組状況や課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体的距離の確保。 ・換気の励行。 ・マスクの着用。 ・手洗い・うがいの励行。 ・出勤前の健康状態の確認。 ・共通設備の洗浄・消毒。 ・マウスシールドの着用（熱中症対策） 等
運輸	<p>[「北海道スタイル」の業界団体や会員企業における取組状況や課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業界団体として会員への周知活動（会報紙、HP等）の実施。 ・業界団体として運送事業における感染対策ガイドラインを作成し、会員へ配布。 ・運送事業者においては「北海道スタイル」に対応した、感染防止対策の実施。 <p>[「北海道コロナ通知システム」の業界団体や会員企業における取組状況や課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業界団体として会員企業への周知活動（会報紙、HP等）。 ・運送事業者においては宅配などシステムを取り入れ可能な分野が限られていることが課題。 <p>[国による「新しい生活様式」、「接触確認アプリ」等への業界団体や会員企業の対応状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業界団体として会員企業への周知活動（会報紙、HP等）の実施。 ・企業においては「新しい生活様式」等、取り入れ可能な対策を実施。 <p>[国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「北海道スタイル」、「新しい生活様式」の取組への経済的支援。
経済団体 （中小企業 団体中央会）	<p>[「北海道スタイル」の業界団体や会員企業における取組状況や課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○木材・木製品製造業（一般製材） <ul style="list-style-type: none"> ・「安心宣言」を掲示 ・北海道スタイル推進協議会に入会。 ○一般機器製造業（金属工作機械：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・マスク着用やパーテーション等飛沫防止の徹底。 <p>[国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○木材・木製品製造業（一般製材） <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関等への支援。

- 一般機器（金属工作機械：札幌）
 - ・日常による感染防止策の徹底・意識の高揚。
- 【「北海道スタイル」の業界団体や会員企業における取組状況や課題】
- 卸売業（各種商品：札幌）
 - ・時差出勤、テレワーク、懇親会の禁止等。
- 小売業（各種商品：函館）
 - ・当連合会では、7月の連休に向けて加盟店全店舗に「つり銭トレー」を配布し、極力接触機会を少なくした。また、今までの屋内施設のみならず屋外の路面の出入口にもアルコール消毒を設置し、感染予防対策を講じた。その他、加盟店全店舗を対象に北海道スタイル「7つの習慣化」の店舗毎の対応状況の進捗調査アンケートを実施した。
- 小売業（電気機械器具）
 - ・大きな売り出しは自粛する。個別に感染に気を付け、各家庭を訪問する。
- サービス業（公衆浴場）
 - ・衛生管理の徹底・安心宣言ポスターの掲示。
- サービス業（ソフトウェア）
 - ・「7つのポイントプラス1」を会員企業内で周知することを依頼している。
- 建設業（左官工事：札幌）
 - ・建設業の予防ガイドラインに沿った対応。
- 運輸業（一般貨物自動車運送：小樽）
 - ・業界団体の北海道トラック協会で感染予防ガイドライン作成。会員企業では手洗い、うがい、顧客訪問時のマスク等。
- 【「北海道コロナ通知システム」の業界団体や会員企業における取組状況や課題】
- 卸売業（各種商品：札幌）
 - ・周知不足。
- サービス業（公衆浴場）
 - ・事務局から会員に周知。
- サービス業（ソフトウェア業）
 - ・感染症拡大防止に関しての認識度合いや防止策には手を尽くしているが、「北海道スタイル」を認知・理解している会員はまだまだ少なく、取組として弱い。
- 【国による「新しい生活様式」、「接触確認アプリ」等への業界団体や会員企業の対応状況】
- 卸売業（各種商品：札幌）
 - ・アプリは制度設計に不安。
- サービス業（公衆浴場）
 - ・現在対応はできていない。
- 【国・道への要望】
- 卸売業（各種商品：札幌）
 - ・行政との接点のIT化積極推進。
- サービス業（ソフトウェア業）
 - ・「北海道スタイル」はまだまだ呼びかけ不足、周知不足で理解されていない。感染拡大を抑止するためにも、もっとメディアを活用して広くPRすべき。

(3) ポストコロナ時代を見据えた業界団体や会員企業における新たな取組（検討中を含む）

分野	内 容
機 械	<p>[業界団体や会員企業の取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレワーク（在宅勤務）、時差出勤の実施、特別休暇制度。
I T	<p>[業界団体や会員企業の取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン会議の活用、テレワークの推進。 <p>[推進にあたっての国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレワークでの働き方のガイドラインの作成。
食 品 (冷 凍)	<p>[業界団体や会員企業の取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレワーク、We b会議を継続。
食 品 (菓 子)	<p>[業界団体や会員企業の取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス、リモートを各社で推し進めていると見受けられる。 <p>[推進にあたっての国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症対応設備に係る助成。
商 店 街	<p>[業界団体や会員企業の取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス（J P Q R）の推進。 <p>[推進にあたっての国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス定着のための決済手数料の補填。
卸売市場	<p>[業界団体や会員企業の取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・テレワークの可能性の検討に着手。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・テレワーク、We b会議等の実施。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・在宅勤務の実施。 <p>[推進にあたっての国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合市場 <ul style="list-style-type: none"> ・助成の継続、規模拡大。 ○水産市場 <ul style="list-style-type: none"> ・各種取組への助成等。 ○青果市場 <ul style="list-style-type: none"> ・在宅用P Cなどへの補助金。
観 光 (旅行業)	<p>[業界団体や会員企業の取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインに沿った取組。ソーシャルディスタンス。人数に応じてバス座席を1人2席分利用。 <p>[推進にあたっての国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国、道から安全対策をアピール。
観 光 (ホテル業)	<p>[業界団体や会員企業の取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心できる新スタイルの会食、集会の提案。
建 設	<p>[業界団体や会員企業の取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ通話ツール・We b等の利用による現場・事務所間の会議・打合せの遠隔開催の実施。
運 輸	<p>[業界団体や会員企業の取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運送業界として取組可能な対策を検討中。

運 輸	<p>[推進にあたっての国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各分野における先進的事例等の情報提供。 ・取り組むにあたり経済的及び導入支援。
<p>経済団体 （ 商工会 連合会）</p>	<p>[影響がある場合の内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費増税による買い控えの影響が10月以後の売上に影響し、15%の売上減となった。 ・昨期より経費削減は出来ているが、それ以上に消費増税に伴う売上減少が厳しい。ますます市場が縮小しているのではないかと思う。
<p>経済団体 （ 中小企業 団体中央会）</p>	<p>[業界団体や会員企業の取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○木材・木製品製造業（一般製材） <ul style="list-style-type: none"> ・現在出来ること（マスク、手洗い、三密排除）を励行している。極力会議はオンライン、飲食を伴う会合は延期や中止。通勤時間の変更の実施。 ○印刷業 <ul style="list-style-type: none"> ・非対面型の営業。 <p>[推進にあたっての国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○木材・木製品製造業（一般製材） <ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる環境（山・海・谷）でもネット環境の確保と通信料の無料化。 <p>[業界団体や会員企業の取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○卸売業（各種商品：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・テレワーク、ウェブ会議。 ○小売業（各種商品：函館） <ul style="list-style-type: none"> ・当連合会では、スマホで簡単に通販ができる「スマホ朝市」（メルカリの朝市版）を独自に開発し、ようやく商品登録が整い、先日正式にリリースした。これで、まだまだご来場いただけない観光客が自宅に居ながらも商品を購入できる環境を整備することができた。また、感染予防対策の一環として、独自の電子マネー「サポートペイ」も7月1日からスタートした。「サポートペイ」は、独自の地域通貨で、思いやり、お気持ち、支援、応援、感謝、など「相手の力になること（サポート）を支払う（ペイ）」という観点で構築しており、今後は、それを活用して駅前連携や周辺ホテルとの連携などに繋げていきたい。 ○小売業（電気機械器具） <ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス。 ○小売業（農業用機械器具） <ul style="list-style-type: none"> ・テレワークの実施。 ○サービス業（公衆浴場） <ul style="list-style-type: none"> ・リモート会議の検討中。 ○サービス業（ソフトウェア） <ul style="list-style-type: none"> ・今後、道内の中小IT企業はテレワークによる在宅勤務での業務遂行を推進する取組になるが、セキュリティ対策の確保や使用回線の高容量化、専用PCの購入等、高額な設備投資が足かせとなって、大々的に取り組むことができていない。 ○サービス業（自動車整備） <ul style="list-style-type: none"> ・購販事業を実施しているので、対応が難しい。 ○建設業（左官工事：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・業種として例示の取組になじまない。 ○運輸業（一般貨物自動車運送：小樽） <ul style="list-style-type: none"> ・運送業であるので、配送先での感染防止のためマスクを使用する程度しかない。 <p>[推進にあたっての国・道への要望]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○卸売業（各種商品：札幌） <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン設備投資への助成。 ○小売業（各種商品：函館） <ul style="list-style-type: none"> ・「スマホ朝市」は「令和元年度課題解決型組合集中支援事業」活用して開発した。また、「サポートペイ」は単独の開発だが、どちらもまだまだ認知度が低いいため、今後は更に導入促進を図り、認知度向上も高め、感染症の影響によって落ち込んだ各店舗の売上回復の打開策として取り組んで参りたいと考えており、ぜひとも幅広いご周知にお力添えを賜りたいと思います。

経済団体 中小企業 団体中央会	○サービス業（ソフトウェア業） ・必要な設備投資については、設備投資額の助成やその額に応じた税法上の優遇措置の適用。返済については、据え置き期間の設定や金利免除等を要望したい。
-----------------------	---